

日本生物学オリンピックを応援しています

TORAY
Innovation by Chemistry

MERCK

メルックはドイツのダルムシュタットに本拠地を置く
創業350年以上のサイエンスとテクノロジーの世界的企業です。



中外製薬

Roche ロシュ グループ

Eat Well, Live Well.

Ajinomoto 味の素株式会社



ファーウェイICTアカデミー
今日から自身のキャリアを構築

ファーウェイ ICT アカデミーは、ファーウェイと世界中の各種機関とのパートナーシップに基づいて
います。このプロジェクトの目的は、大学生に最新の ICT スキルと知識を提供し、学生が
ファーウェイの技術認定に参加することを奨励して、社会と ICT 業界チェーンに対して応用
の科(革新的な人材を育成することです。2023 年 12 月までに、110 を超える国と地域
で 2700 以上の ICT アカデミーが設立され、毎年 13,000 人以上の講師が 20 万人の
学生を指導しています。是非ご参加ください。
メール: ictacadjpn@huawei.com



ファーウェイ
人材プラットフォーム

ファーウェイICTアカデミー
Facebook

Z-KAI



公益社団法人
日本動物学会



株式会社 光バイオ

はるやま商事 丸善出版 日本発明振興協会

寄附・協賛のお願い

日本生物学オリンピックは、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)の支援をいただき運営しております。
しかしながら、その支援だけでは十分な運営ができないため、皆様からの寄附・協賛を募っております。
なお、JBO の運営事務局(公益財団法人日本科学技術振興財団)は特定公益増進法人としての認定を受けています。
寄附いただいた方は確定申告により、ふるさと納税等と同様に寄附金控除として所得税、住民税の還付を受ける
ことができます。

企業・団体 <https://jbo-info.jp/contribution/corporate.html>

個人 <https://jbo-info.jp/contribution/individual.html>

国際生物学オリンピック日本委員会(JBO)

〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園 2-1 科学技術館内

TEL:03-3212-8518 FAX:03-3212-0014 E-mail:jbo@jsf.or.jp URL:https://jbo-info.jp



**日本生物学
オリンピック 2025**

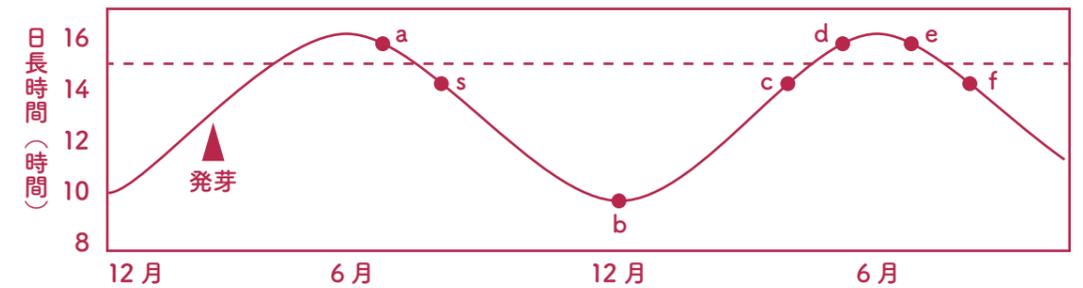
募集要項

日本生物学オリンピックは、高校生など青少年の皆さんを対象として、生物学の面白さや楽しさを体験してもらう全国規模
のコンテストです。また、国際生物学オリンピック日本代表選考を兼ねています。あなたもチャレンジしてみませんか!

問題

植物は1日の昼(明期)の長さや夜(暗期)の長さの変化を感知して花芽の形成を調整している。このよ
うな日長の変化に応答して起こる性質は光周性とよばれる。植物の花芽形成は実際には明期の長短では
なく、連続した暗期の長さが重要であることがわかっている。

下図は日長時間の年変動を示すグラフである。いま花成を誘導する日長時間の閾値(図中の点線)も発
芽時期(図中の矢頭)も同じである2種の植物(種Pと種Q)を考える。



次の文章の() 内に入る記述の組合せのうち、もっとも適切なものをA~Lから選べ。

種Pは一年生植物であり、春に発芽(図中の矢頭)し、グラフのs点で開花し始めた場合、暗期の長さ
が約9時間より(ア) となると開花することになる。花芽形成は、植物の種類によって暗期の長さだけ
ではなく温度の影響を受けることも知られている。種Qは春化を必要とする長日植物である。この植物が
春に発芽(図中の矢頭)した場合は、グラフの(イ)の時期に開花し始めると考えられる。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
ア	短く	短く	短く	短く	短く	短く	長く	長く	長く	長く	長く	長く
イ	a	b	c	d	e	f	a	b	c	d	e	f

解答解説はこちら↓



jbo-info.jp

日本生物学オリンピック 2024 年 予選 <問題6> 正答率 30.9%

JBO HP

<https://jbo-info.jp/contest>



- 主催 ▶ 国際生物学オリンピック日本委員会 日本科学技術振興財団
- 共催 ▶ 東京都立大学 高等学校文化連盟全国自然科学専門部 科学技術振興機構
- 特別協賛 ▶ 東レ
- 協賛 ▶ メルク 中外製薬 味の素 ファーウェイ・ジャパン Z会 日本動物学会 光バイオ
- 協力 ▶ はるやま商事 丸善出版 日本発明振興協会
- 後援 ▶ 文部科学省 生物科学学会連合



公式SNS



生物学オリンピックの活動への支援をお考えの皆様へ

<https://jbo-info.jp/contribution>

1 日本生物学オリンピックとは

日本生物学オリンピックは、20歳未満で大学に入学する前の青少年を対象とした全国規模の生物学に関するコンテストです。

日本生物学オリンピック2025は、国際生物学オリンピック*リトアニア大会に派遣する日本代表選考を兼ねています。日本生物学オリンピックには、予選、本選、及び国際大会への代表選抜試験があります。7月の予選では理論問題による試験が行われ、本選に進める約60名が選抜されます。本選は、8月に3泊4日の合宿形式で実験試験と理論試験が実施されます。

本選における高校2年生以下の成績優秀者約12名は、代表候補者として特別教育を受けた後に代表選抜試験に参加できます。代表選抜試験などで優秀な実力を示した4名と、2名の次点者が日本代表団として選抜されます。同代表団は、大学などの教員による特別教育(講義・実験演習等)、メールによる質疑などでスキルアップして、2026年7月にリトアニアで開催される第37回国際生物学オリンピックに派遣されます。なお、いくつかの大学では、日本生物学オリンピックでの成績が入学試験で考慮されることがあります。(https://jbo-info.jp/admission)



IBO2024 カザフスタン大会に出場した日本代表(2024年7月)

*国際生物学オリンピック(International Biology Olympiad: IBO)は、生物学に、より高い興味関心をもつ生徒に国際的なコンテストへの挑戦の機会をあたえ、彼らの才能を伸ばし、優れた科学者へと育てることを目的として毎年開催されています。現在、79の国/地域が加盟しています。第20回大会は、2009年7月に日本(つくば市)で開催しました。その後、2020年7月に再び日本が初めての二度目の開催国として第31回大会(リモート大会)を開催しました。2026年7月にはリトアニアで第37回大会が開催される予定です。

2 日本生物学オリンピック2025予選<理論試験> <Computer Based Testing:CBTで実施>

日程
2025年7月13日(日)13:30~15:00
理論問題の試験(試験時間は90分)

参加資格
20歳未満で大学などの高等教育機関に入学する前の青少年です。具体的には次の方々を対象になります。高等学校、高等専門学校(3年生以下)、中等教育学校、中学校、小学校の在籍者、高等学校卒業程度認定試験受験資格のある方、及び予備校生など。
※国籍は問いませんが、問題文は日本語に限定します。
※IBO2025に参加予定の日本代表者は、日本生物学オリンピック2025に参加することはできません。

参加申し込み受付期間
ウェブ申込み 2025年5月1日(木)~5月31日(土)23:59

参加費
予選試験の参加費は、2,000円です。予選受験票に同封される郵便局の青色の郵便振替「払込取扱票」、若しくはインターネットバンキング等にて入金してください。
参加費の入金期間は2025年6月20日(金)~7月11日(金)の間*です。

*締切となる2025年7月11日(金)23:59までに入金を完了してください。公平性の観点から、未入金および遅延入金(締切後の入金)の場合、日本生物学オリンピック2025(予選・本選・代表選抜試験などのすべて)へ参加することはできず、予選の解答履歴証明書も発行しません。なお入金後の返金は、不参加の場合だけでなく、遅延入金や二重入金の場合も含めて行いません。

CBT体験版の公開
インターネット環境やCBTそのものに慣れてもらうことを目的に、7月9日(水)を目安にCBT体験版を公開する予定です。このCBT体験版の体験結果が、実際の試験成績に影響することはありません。

会場
指定会場はありません。各自でインターネット環境を用意してください。指定会場はありません。各自でインターネット環境を用意してください。パーソナルコンピュータをはじめ、スマートフォンやタブレットなどの端末でも受験できますが、個々の使用環境についてはCBT体験版で確認するようにしてください。
自宅での受験が原則ですが、自校教室で、教員による試験監督のもとでの受験は認めます。
※予選の受験及びCBT体験版の体験に係る通信費は自己負担です。

試験結果について
試験終了後に速やかに問題と正解・解説を公開しますので、それをもとに、各自で自己採点をしてください。予選の試験結果に関して、国際生物学オリンピック日本委員会(Japan Biology Olympiad Committee: JBOと略す)は、従来の成績証明書に替わり、解答履歴と試験結果の平均点などを記載した「解答履歴証明書」を送付します。学校一括申込みの場合は、各自の「解答履歴証明書」を申込みの学校へ一括で送付します。
学校への送付を望まない方は個人で参加申し込みをしてください。本選に進むことのできる方(ただし、国際生物学オリンピックに派遣する日本代表候補の選考も兼ねるので、約25名以上は高校2年生以下とします。)には、その通知と本選参加申し込みの案内を送付します。また、IBOに日本代表として参加した経験のある方は、本選に進むことはできません。

学校一括申込み
「学校一括申込み」(学校の申込み責任者の教員が複数名分をまとめて申込むこと)もできます。ウェブ申込みの「学校一括申込み」からウェブでの申込み、あるいは郵送での申込みの方法を選んで申し込んでください。ただし郵送による「学校一括申込み」の締め切りは5月23日(金)消印までとなります。

参加申込み受付期間
ウェブ申込み 2025年5月1日(木)~5月31日(土)23:59
郵送申込み 2025年5月1日(木)~5月23日(金)消印まで

予選受験票・払込取扱票の送付
参加申込みされた方には、6月20日頃にウェブ申込時に入力した自宅住所宛に予選受験票・払込取扱票を送付します。学校一括申込みの場合は、申込みされた学校宛に送付します。
なお、6月27日(金)になっても受験票・払込取扱票が届かない場合は、科学オリンピック共通事務局にお問い合わせください。

予選における不正行為の禁止について
予選で行われるCBTは、試験会場で行われる「持込禁止の試験」と同様の条件で行います。つまり、自身の周辺に置いてよいものは、計算用紙、鉛筆かシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り、時計、メガネです。
解答時に参考となる教科書・参考書・辞書類の使用は認められません。また、試験中のウェブを通じた検索や生成AIの利用、SNSを介した他者との連絡などは不正行為となります。問題の解答を他者に相談・聞く等の行為も禁止です。あくまでも、試験会場で行われる筆記試験と同等の条件で行われる試験であることを認識してください。
それでもなお、このCBTで一切の不正が無いことをJBOが保証することは出来ません。公正公平な試験の遂行は、ひとえに試験を受ける皆さんの良識に委ねられています。
これらのことを踏まえ、JBOとして、以下のように対応します。
●CBT受験時に、不正を行わない旨の宣誓を義務付けます。
●本選で発行する成績通知書には、予選の成績を参考資料として記載するとともにこの予選はCBTで行われたことを明記します。
●その他、不正への対策を随時おこないます。

参加申込みについてのお問い合わせ
下記まで、電子メールまたは電話にてお問い合わせください。
(株)教育ソフトウェア内 科学オリンピック共通事務局
E-mail: info@contest-kyotsu.com
電話: 042-646-6220 FAX: 042-649-9601
電話受付時間: 平日12:00~13:00 17:00~19:00

3 日本生物学オリンピック2025本選(東京大会)

日程
2025年8月18日(月)~8月21日(木)(3泊4日)

会場
東京都立大学 南大沢キャンパス(東京都八王子市南大沢1-1)

参加資格
予選で選ばれた約60名

参加費
参加費は無料ですが、自宅から試験会場までの往復交通費は自己負担となります。なお、試験期間中の経費(宿泊費、食費など)は主催者が負担します。

スケジュール
第1日 8月18日(月)午後に関会式、理論試験、予備体験
第2日 8月19日(火)実験試験
第3日 8月20日(水)ラボ体験、交流会
第4日 8月21日(木)午前を表彰式、閉会式
※スケジュール及び試験の方法が変更になることがあります。また、合理的配慮の必要な方も含め、JBOウェブサイト(https://jbo-info.jp)を必ず確認してください。

表彰
最終日の表彰式では成績上位約10名に金賞、続く10名に銀賞、続く20名に銅賞、及び特別賞(各1名)を授与し、代表候補者約12名を発表します。なお、同候補者は、国際生物学オリンピック(IBO)の規定により、IBO開催時点(2026年7月)で20歳未満、かつ高等教育機関(大学等)に在籍していないことが条件となります。したがって、2025年夏に高校3年生あるいは相当する学年以上に在学する方は、2026年7月には大学などの高等教育機関に進学している可能性があるため、**代表候補者にはなれません**。
成績通知書は、9月中に参加者本人宛に郵送します。

日本生物学オリンピック2025参加申込に関する個人情報のお取り扱いについて

「日本生物学オリンピック2025」は、国際生物学オリンピック日本委員会と公益財団法人日本科学技術振興財団が主催し実施します。ご提供いただいた個人情報は、同日本科学技術振興財団の定める「個人情報保護方針」に基づき、次のように取り扱います。

- 個人情報の管理者について**
ご提供いただいた個人情報は以下の者が適正に管理いたします。
公益財団法人日本科学技術振興財団
個人情報保護管理者 吉田 忍
個人情報取扱部門責任者 木本 徹
- 個人情報の収集目的について**
生物学オリンピック事業において、参加申し込みに際してご記入、あるいはウェブページにご入力いただいた参加申込者本人及びその保護者、申請責任者に関する個人情報は、当財団に登録されることになり、この個人情報については、当財団が生物学オリンピック事業の円滑な運営を遂行するために使用するとともに、この事業に関連する各種のご案内や当財団が実施する科学技術・理解増進活動及び科学技術の普及・啓発活動に関する情報のお知らせのために利用させていただきます。
- 個人情報の業務委託について**
当財団は、生物学オリンピック事業の目的の達成に必要な範囲内で業務委託を行います。この場合の委託先は、個人情報に関し十分な保護水準を満たしている者を選定し、当財団が適切な監督の下、厳重な管理を実施します。なお、「日本生物学オリンピック2025」申込受付業務及び受験業務の一部を科学オリンピック共通事務局である株式会社教育ソフトウェアに業務委託しております。

4 国際生物学オリンピック日本代表の選考

「日本生物学オリンピック2025」の本選で選ばれた代表候補者の中から2026年7月にリトアニアで開催される第37回国際生物学オリンピックの日本代表4名と次点者2名を選考します。

代表選抜試験
日程
2026年3月15日(日) 12:30~16:30

会場
科学技術館(東京都千代田区北の丸公園2-1)(https://www.jsf.or.jp)

参加資格
本選を経て選ばれた代表候補者約12名

参加費
参加費は無料です。また、自宅から試験会場までの往復交通費と試験期間中の経費(宿泊費、食費など)を主催者がその支給規定に従って負担します。

選抜方法
代表選抜試験の結果と本選の試験結果を基に選考します。

結果のお知らせ
2026年3月下旬に受験者本人に結果を郵送します。

5 出題される問題

予選では、CBTによる選択方式による日本語での理論問題が課されます。理解力、応用力、考察力、科学的処理能力を必要とするさまざまな問題が出題されます。**出題分野は、細胞生物学、植物解剖学と生理学、生態学、動物解剖学と生理学、行動学、遺伝学及び進化学、生物系統学などです**。高等学校で求められる学力レベルや学校で習う内容の範囲を踏まえつつ、生物学における基本的な考え方をためすような問題も出題されます。
本選では、国際生物学オリンピックの試験問題を模して作成される実験問題と理論問題が課せられます。
代表選抜試験では、国際生物学オリンピックのレベルと同等の選択式問題が課せられます。
過去に出題された問題は https://jbo-info.jp/exams
参考となる図書などについて https://jbo-info.jp/books
を参照してください。

科学オリンピック全体の普及を目的として、各科学オリンピック(日本生物学オリンピック、化学グランプリ、物理チャレンジ、日本情報オリンピック、日本地学オリンピック、科学地理オリンピック日本選手権、日本数学オリンピック)の国内予選への応募・参加の学校別状況等(参加者個人を特定する情報を除く)を科学オリンピック全体で活用する場合がありますので予めご承知おきください。